

(個人向け) インターネットバンキングサービスをご利用のお客様へ

API連携サービス提供のご案内について

<個人向けインターネットバンキングサービスにおける API 連携について>

当組合は、個人向けインターネットバンキングサービスにおいて、お客様の利便性向上・セキュリティ強化を目的として、電子決済等代行業者（以下「API 業者」という。）との連携を行っております。

<API 連携とは>

API 連携とは、家計簿アプリや会計ソフト等を取扱う「API 業者」に対して、お客様の同意を得たうえで、お客様のログインIDやログインパスワードを預けることなく、残高や入出金明細等の情報を連携するサービスです。

お客様が「API 業者」のサービスを利用するにあたり、従来より安全かつ安定的に利用できるようになります。

※ API (Application Programming Interface の略) とは、システム同士を繋ぐ際の仕様のことであり、API 連携は、当組合と「API 業者」のシステムをAPIで接続し、お客様に連携認証を行っていたことで、当組合と連携した企業がお客様情報をより安全に取得・活用することが出来るようになるための仕組みです。



<連携先・サービス内容一覧>

API 連携先	サービス内容 (注)
株式会社マネーフォワード	マネーフォワード クラウド会計 等
フリー株式会社	クラウド会計ソフト freee 等
マネーツリー株式会社	Moneytree 等
弥生株式会社	弥生会計 等
ソリマチ株式会社	会計王、スマホ社長 等
SBI ビジネス・ソリューションズ株式会社	マネールック 等
株式会社 Zaim	zaim 等
LINE Pay 株式会社	LINE 家計簿 等

注) 各サービス内容は当組合が提供するものではありません。内容等につきましては、各「API 業者」へお問い合わせください。

※ 当組合では、今後も電子決済等代行業者とのAPI 連携を順次開始していく予定です。

<ご利用にあたっての注意事項>

- ・API 連携サービスのご利用にあたっては、事前に「API 業者」のサービス利用契約および個人向けインターネットバンキングサービスの利用契約が必要です。
- ・「API 業者」へお客様の情報提供を停止するには、「API 業者」への利用停止の手続きが必要です。
- ・「API 業者」との API 連携サービスには、有効期限 (90日) が定められています。有効期限が過ぎた場合は、再度、利用登録が必要となります。
- ・API 連携先のサービスは、当組合が提供するサービスではございません。サービス内容についてのご不明な点につきましては、それぞれのサービスを提供する「API 業者」へお問い合わせください。
- ・API 連携認証 (利用者登録) 機能は、お客様の金融情報を「API 業者」に提供するものです。当組合のAPI 利用規定に同意し、必ずお客様自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。

ご利用にあたっての操作方法（利用者登録）

《「API業者」が提供するアプリのサービス画面》

電子決済等代行業者（「API業者」）が提供する家計簿アプリ等を起動（サイトへログイン）後、当該アプリのサービス画面から、API連携する金融機関として「秋田県信用組合」を選択し、「連携する」等のボタンをクリックして、口座登録画面へ遷移し、当組合の口座を選択します。詳細については「API業者」のホームページ等をご参照ください。



《当組合が提供する「個人向けインターネットバンキングサービス」》

API連携認証（利用登録）

API連携認証（利用登録）

手順1 API連携認証（利用登録）

- ① API連携先の画面より遷移し、＜API連携認証（利用登録）＞画面が表示されます。
「ログインID」、「ログインパスワード」を入力して、「API連携」ボタンをクリックし、**手順2**へ進みます。

利用規定をご確認ください

ログインID

ログインパスワード

API連携

※注意事項※

本機能はお客様の金融情報をAPI連携事業者に提供するものです。
「免責事項」欄に掲載する当組合のAPI利用規定のリンクより同規定を確認のうえ同意いただき、必ずお客様自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。

手順2 API連携認証（利用登録）（利用者番号認証）

＜API連携認証（利用登録）（利用者番号認証）＞画面が表示されましたら、利用者番号のうち指定の桁に該当する値を入力し、「次へ」ボタンをクリックし、**手順3**へ進みます。

入力桁数の指定

利用者番号を入力

次へ

手順3 API連携認証（利用登録）（追加認証）



＜API連携認証（追加認証）（利用登録）＞画面が表示されましたら、回答を入力し、「認証」ボタンをクリックし、**手順4**へ進みます。

※. リスクベース追加認証を利用している場合に
表示される可能性があります。
表示されない場合は、**手順4**へ進みます。

回答を入力

次へ

手順4 API連携認証（利用登録）（情報連携認可）



＜API連携認証（利用登録）（情報連携認可）＞画面が表示されます。

API連携先からのお客様口座情報へのアクセスを許可する場合は「許可」ボタンをクリックします。遷移元のAPI連携先画面に遷移します。

許可する